

事例

地域の小学生を対象とした福祉教育

虹の会（福井県）

〒910-0017 福井県福井市文京5丁目27-32

TEL 0776-27-2621

活動の概要

地域の小学生4年生2クラスを対象に、「障害とは何か、施設の役割とは何か」をテーマに、施設見学を通して、そこで働く利用者の作業を共に体験し、共同で地域の清掃活動に参加し、美化意識を養う活動を取り入れたり、小学生企画によるレクリエーション大会を実施するなど、児童が利用者と関わることで、障害者理解を図ることを目的に福祉教育を行っている。

法人の概要

養護学校卒業後の働く場として、昭和60年に「虹の会福祉作業所」（知的障害者通所授産施設）が開設され、その後は重度障害者の日常生活支援を必要とする利用者のための「がんばるはうす」（知的障害者通所更正施設）を平成7年に開設した。次いで身体障害者の働く場として、「凧の里」（身体障害者通所授産施設）が開設された。

- 経営施設数…3 施設 1 事業
- 法人全体の年間事業収入…150,000 千円
- 主な経営施設
 - 知的障害者通所授産施設…1
 - 知的障害者通所更正施設…1
 - 身体障害者通所授産施設…1
 - 地域活動支援センター…1

実施施設の概要

- 施設名…虹の会福祉作業所
- 施設種別…知的障害者通所授産施設
(定員 59 名)

■施設の運営方針

- 温もりのある、質の高いサービスの提供に努めます。

- 誰でも安全で安心して利用できる、サービスの提供に努めます。
- 利用者の意向を尊重して、地域の中で豊かな生活ができるようサポートします。

活動の内容

- 活動対象者…小学4年生
- 活動の頻度…年4回程度
- 年間の利用者…60名
- 活動開始年…2006年

■活動開始の背景（取り組みの経緯）

社会見学としての小学生の受入れは以前から行ってきた。しかしそれは施設見学と、そこで働く利用者の作業を共に体験する程度で、障害者への理解という点では時間が少なかったように感じた。そこで今年度は、施設側が主体的に児童に向けての福祉教育を実施しようと、県社会福祉協議会の補助事業である地域貢献モデル事業を活用し取り組んできた。

また地域住民にモニターとして、計画から実施、そして反省に至るまで関わってもらい、取り組みについての意見や感想を伺い、今後の福祉貢献事業の参考にしようと思っている。

【実施内容】

第1回 9月12日

施設見学・作業体験交流（1クラス）

第2回 9月15日

施設見学・作業体験交流（2クラス）

第3回 10月3日

日新地区の清掃奉仕活動

【実施予定】

第4回 10月26日

小学生企画によるレクリエーション交流会

■人材・賃金面等での工夫、苦慮

【協力者】 モニター

地域住民から 2名

学校教員 2名

施設職員 2名（地域貢献担当窓口）

■利用者の声、地域の反応

【利用者】

- ・小学生の子供がとてもかわいかった。
- ・色々な活動や場面でやさしく接してくれた。
- ・子供たちと一緒に作業した事で、作業室の雰囲気も変わり、あっという間に時間が過ぎるほど楽しかった。

【生徒】

- ・障害があっても、みんな仕事が上手にできていて感心した。
- ・怖いイメージがあったが、やさしく声を掛けてくれたので、安心した。
- ・作業の仕方を教えてくれたり、うまくできたら褒めてくれたのでうれしかった。

【教師】

- ・様々な活動を通して交流をしてきたが、児童が積極的に施設利用者に話し掛け、関わる姿を見て感動した。また、一人ひとりが学校では見られない行動（何かの形でお世話したい）を目にする事ができたので大変意義のある活動であったと思う。

【地域のモニター】

- ・子供たちと障害者の方がふれあう自然の姿がよかった。子供たちにはいい経験が出来たと思うし、社会人になってもこのことが思い出に残り、障害者の方を自然に受け入れてくれるようになってくれば、この活動にとっても大きな成果だと思う。

主な経費や財源の内訳（年間当たり）

主な経費	概算額
諸謝金（協力モニター）	36千円
賃金（担当職員）	40千円
会議費	32千円
消耗品費	27千円
合計	135千円

主な財源	概算額
・補助金収入 （補助金事業名：県社会福祉協議会「地域貢献モデル事業」）	135千円
合計	135千円

活動の成果、地域の影響、今後の課題

【活動の苦労】

打合せなどの期日や時間の調整

【活動の成果】

参加者様々な気付きがあってよかった。子供達なりに障害者を受け入れ、理解してくれる機会がもてたと思う。小学生の登下校中、挨拶してくれるようになった。

【今後の課題】

地域交流から始まり、今年度は福祉教育として取り組んできた。地域の方々に障害者の理解や共存していく上で大切な活動だと考え、今後も継続を図りたい。さらに、他の法人の取り組みや事例も参考として内容を検討していきたい。